



Adobe Reader 8 のダウンロード・インストールと基本操作方法



PDF を閲覧するフリーソフト、Adobe Reader 8 のダウンロード、インストールと操作方法の基本について解説します。なお、併せて、Adobe Reader 8 の新機能についても解説しています。

Adobe Reader 8 は、Windows XP Sp2, Windows Vista 等での利用に対応しています。

INDEX

- ダウンロード方法
- インストール操作
- Adobe Reader 8 の基本操作方法
 - ▶ Adobe Reader 8 の起動
 - ▶ PDFファイルを参照する
 - ▶ (参考) インターネットブラウザによりPDFを参照するときの動作
 - ▶ 表示したものを印刷する
 - ▶ ページの特定の部分を拡大して表示し参照
 - ▶ ページ全体の拡大・縮小の操作
 - ▶ 表示したページを回転表示
 - ▶ 表示したものの一部、例えば図・画像を切り取って、他のソフトで利用
 - ▶ 拡大表示した部分をその表示の状態で印刷
 - ▶ 表示した画面の特定の部分を画面の中央などに持ってきたいなどの位置移動
 - ▶ ページの前後への移動
 - ▶ PDF文書内などの字句の検索
 - ▶ PDFファイルのテキスト部分をtxtファイルとして抽出し保存する
 - ▶ 表示したPDFファイルを保存
 - ▶ Adobe Readerの終了操作

● Adobe Reader 8 の新機能の概要

● PDFファイルを作成するための無料ソフト: クセロPDFがお奨めです。

クリックして入手し利用してください。

 **発売中!!!**



あなたもなれるPDFの達人・・・
図解・PDF徹底活用の基本と応用
Adobe Acrobat 9 と各種無料ソフト
金型通信社

最新版 Adobe Acrobat 9 の操作方法の詳細な図解を収載—操作方法がよくわかる

最新版 Acrobat Reader 9 の操作方法の詳細な図解を収載

PDF 関連の各種無料ソフトの操作方法図解—
無料ソフトを徹底利用できる—経費節約派へ

オフィスソフトで作成されたファイルの PDF 化
やオフィスソフトで PDF を作成する方法を図解

1,540 円 税・送料込み



あなたもなれるPDFの達人・・・
図解・PDF徹底活用の基本と応用
金型通信社

Adobe Acrobat 8 の操作方法の詳細な図解
を収載

Acrobat Reader 8 の操作方法の詳細な図解
を収載

PDF 関連の各種無料ソフトの操作方法図解

無料ソフトを徹底利用できる—経費節約派へ

1,540 円 税・送料込み

ご注文方法等は弊社ホームページで・・・ <http://www.kananet.com>

Adobe Reader 8 のダウンロード

1 このソフトの配布元であるAdobe Systems Incorporated 社の配布サイトにブラウザでインターネット接続します。
アドレスは[こちら](#)です。

ダウンロードサイトに接続すると次の画面が表示されます。

最新版はReader 9 ですが、8 をダウンロードするときは、「言語またはオペレーティングシステムの変更」をマウスでクリックします。



最新バージョンのAdobe Readerのダウンロード

 **Adobe Reader 9** 33MB
Windows XP SP2 - SP3, 日本語

[言語またはオペレーティングシステムの変更](#)

[詳細情報](#) | [必要システム構成](#) | [使用許諾契約書](#) | [Adobe Readerの配布](#)

今すぐダウンロード

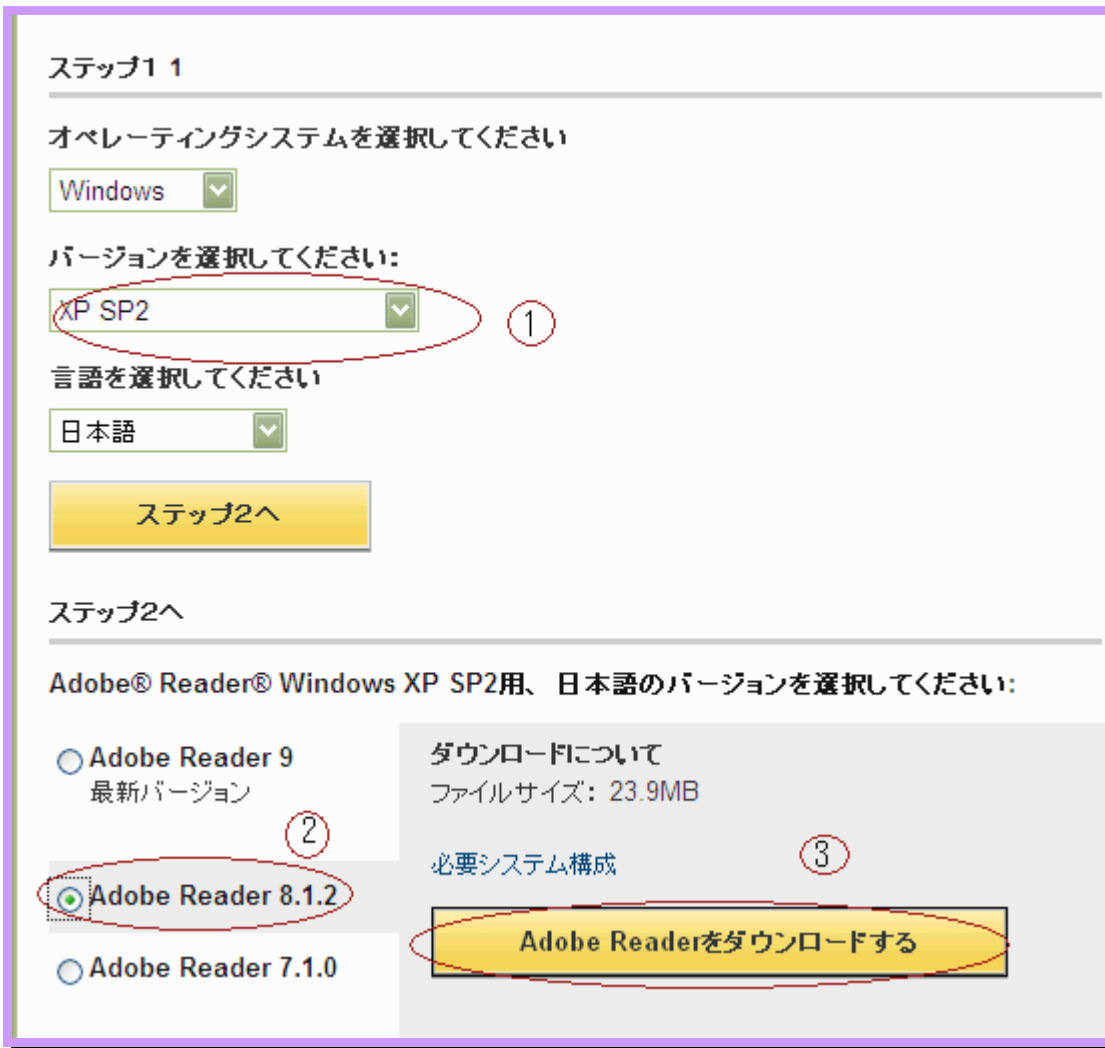
合計ファイルサイズ:
33MB

「ダウンロード」ボタンをクリックすると、対象となるソフトウェアの使用許諾契約の諸条件に同意され、プライバシーポリシーをご確認いただいたものと見なされます。

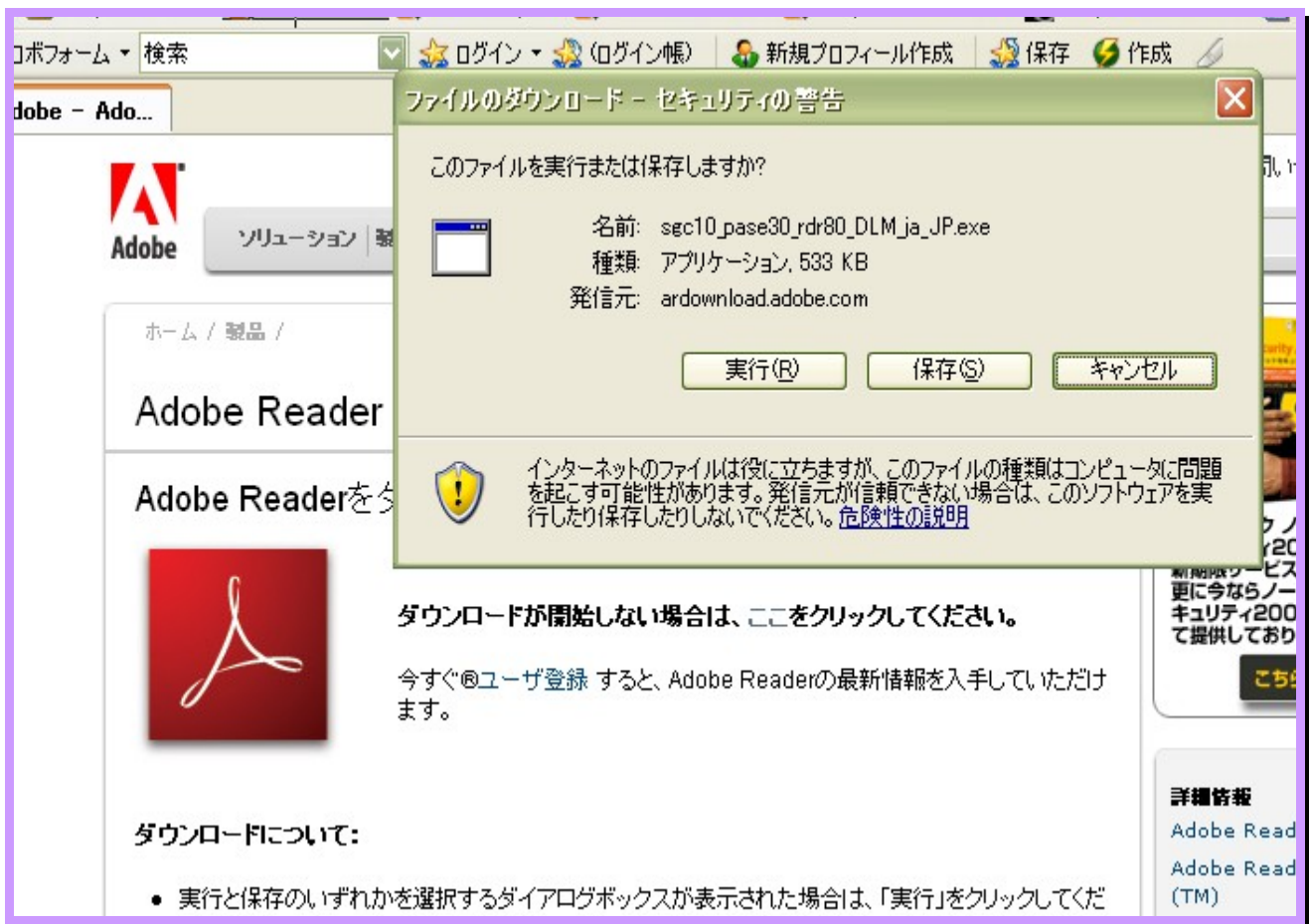
次の画面が表示されるので、Windows などの OS とバージョンを指定します。

Adobe Reader 8.1.2 をマウスでチェックを入れます。

「Adobe Reader をダウンロードする」をクリックします。



- 2 Adobe Reader 8 は、Windows XP の Sp2 と Windows Vista での使用に対応しています。
あなたのパソコンの OS がこれらである場合は、Adobe Reader 8 を使用することとなります。
最新版で支障がなければ、最初の画面から Adobe Reader 9 を使用してください。
- 3 「続ける」をクリックするとファイルのダウンロードのセキュリティの警告がでる場合があるので(OS のバージョンなどによります。)、とりあえずソフトを保存してからインストールする場合は「保存」をクリックし、ダウンロードし即インストールする場合は「実行」をクリックします。



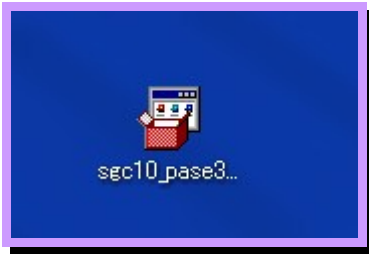
注意 Windows Vista では、インストール時に、セキュリティ確認用のボックスが表示されて、インストールを許可するかの確認を求めてくるので、「許可」をクリックしてインストールを続けます。

- 4 とりあえず保存してから、後でインストールする場合は、保存先を指定するボックスが表示されるので、デスクトップなどを指定して、OK ボタンをクリックします。

Adobe Reader の 7,8 では、ここで、インストール用のソフトがダウンロードされます。これをデスクトップ等に保存します。

これをダブルクリックして実行操作すると、ソフト本体のダウンロードと引き続いてパソコンへのインストールが行われます。

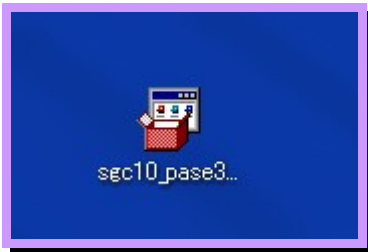
次のようにインストール用のソフトが保存されるので、インストールではこれをダブルクリックすることとなります。



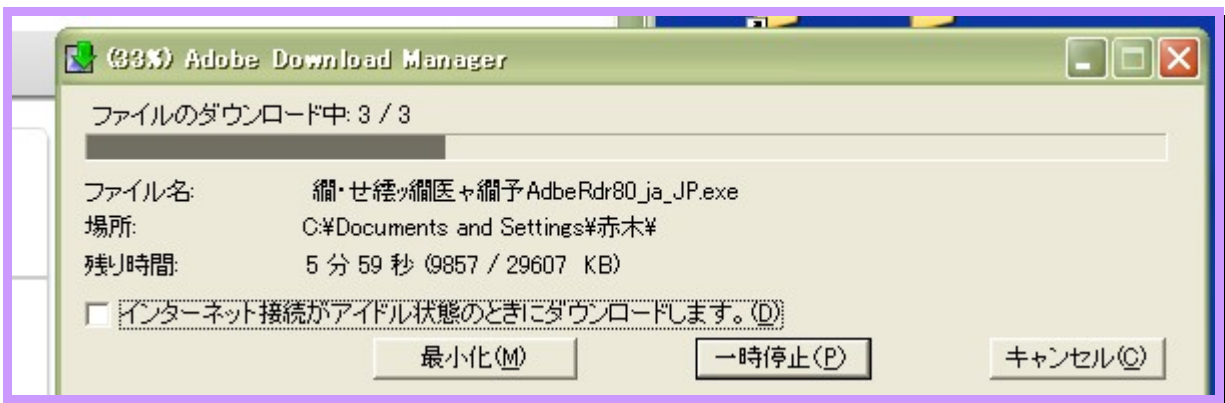
インストール操作

[Top](#)

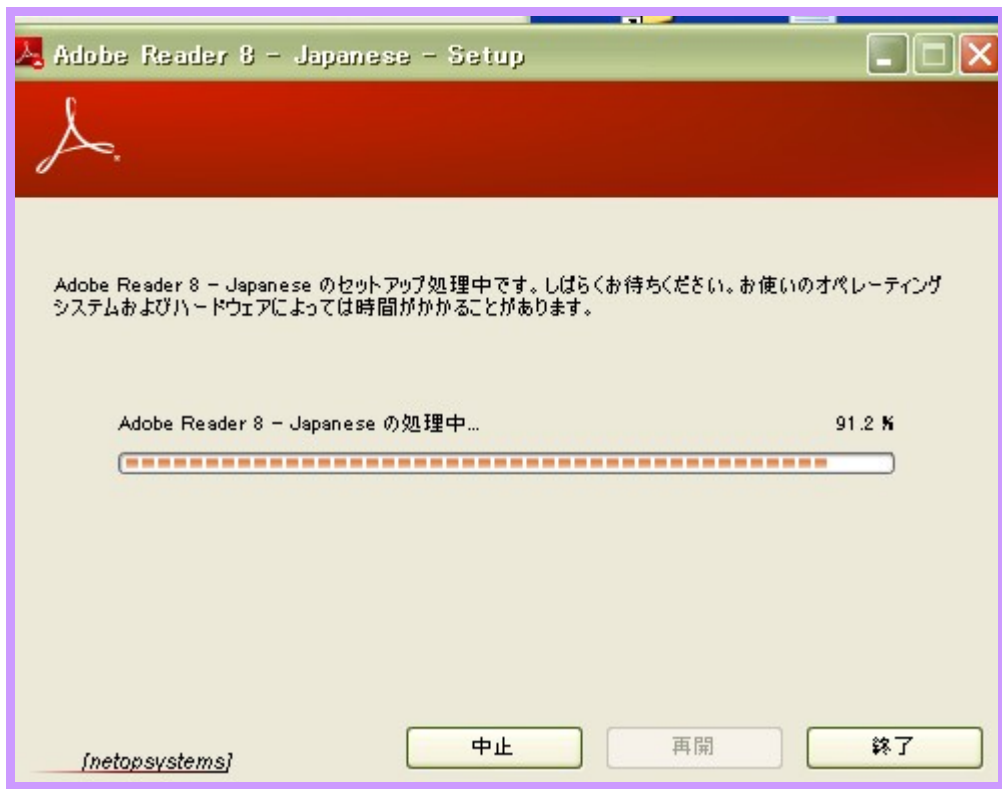
- 5 前記のように、保存先をデスクトップに指定すると、次のようなアイコンがデスクトップ上に作成されます。ソフトのダウンロードを処理するソフトのアイコンです。



- 6 Adobe Download Manager が動作して、ダウンロードが次のように行われます。

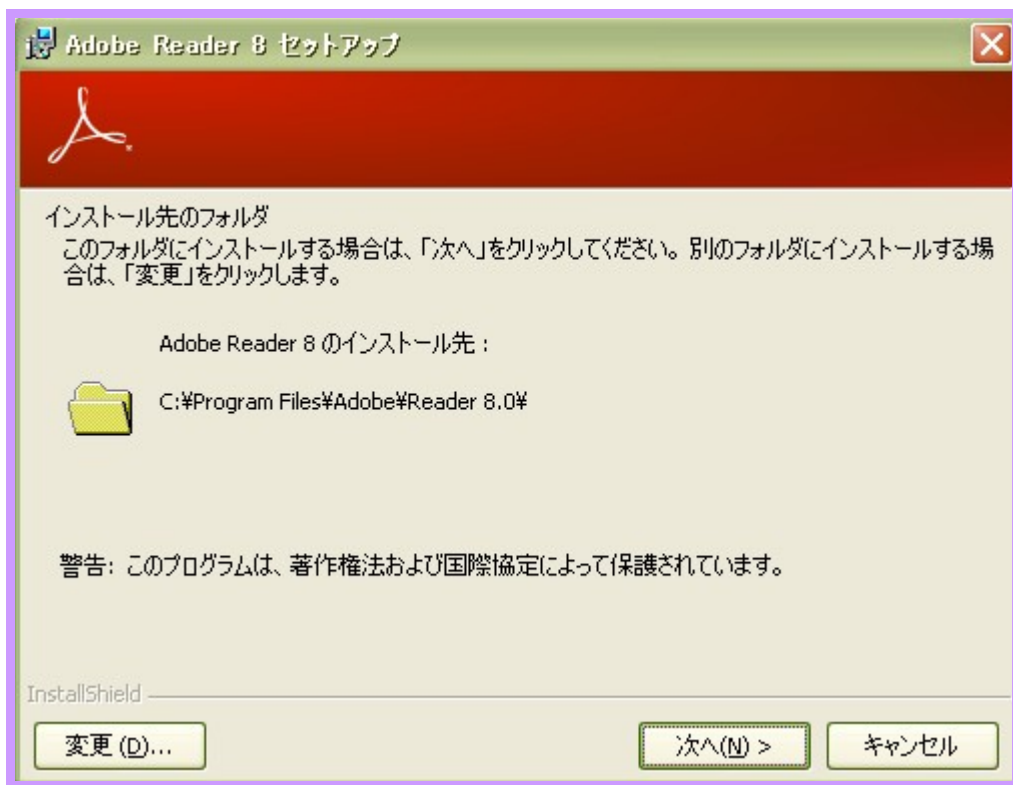


- 7 インストールウィザードボックスが表示されるので、インストール先を設定し、インストールをクリックします。インストール先は、通常、C:\Program Files¥.....となっているので、これで OK です。
完了のボックスが表示されるので、完了ボタンをクリックすると、セットアップに移ります。セットアップ画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。

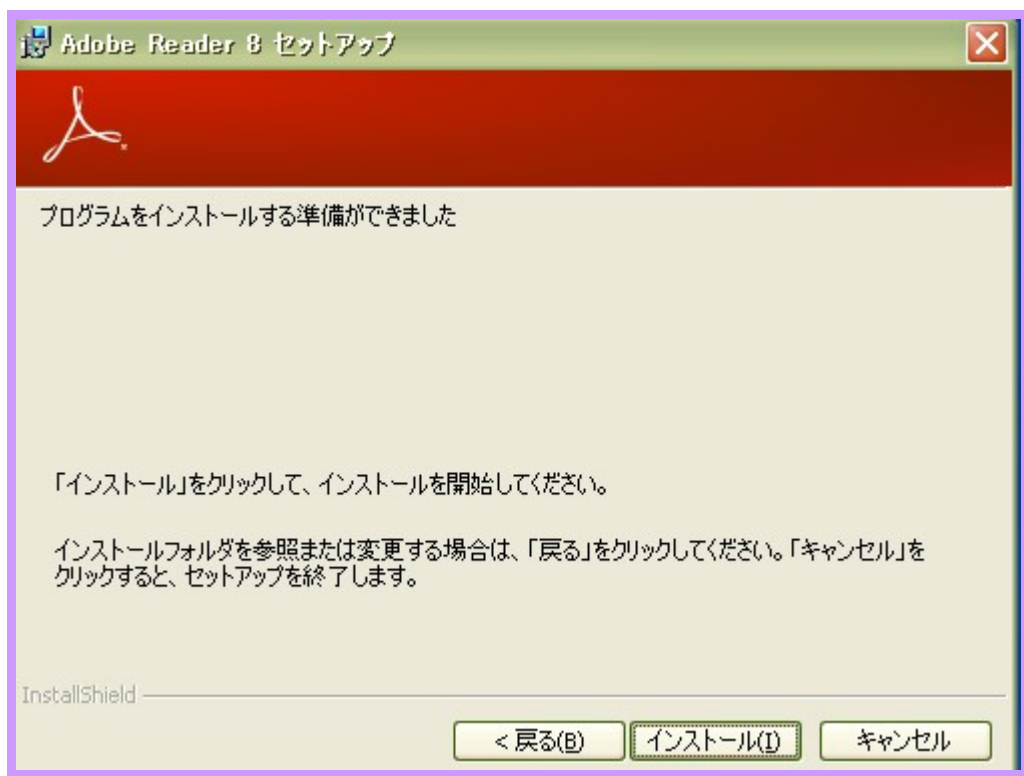


8 セットアップ確認画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。

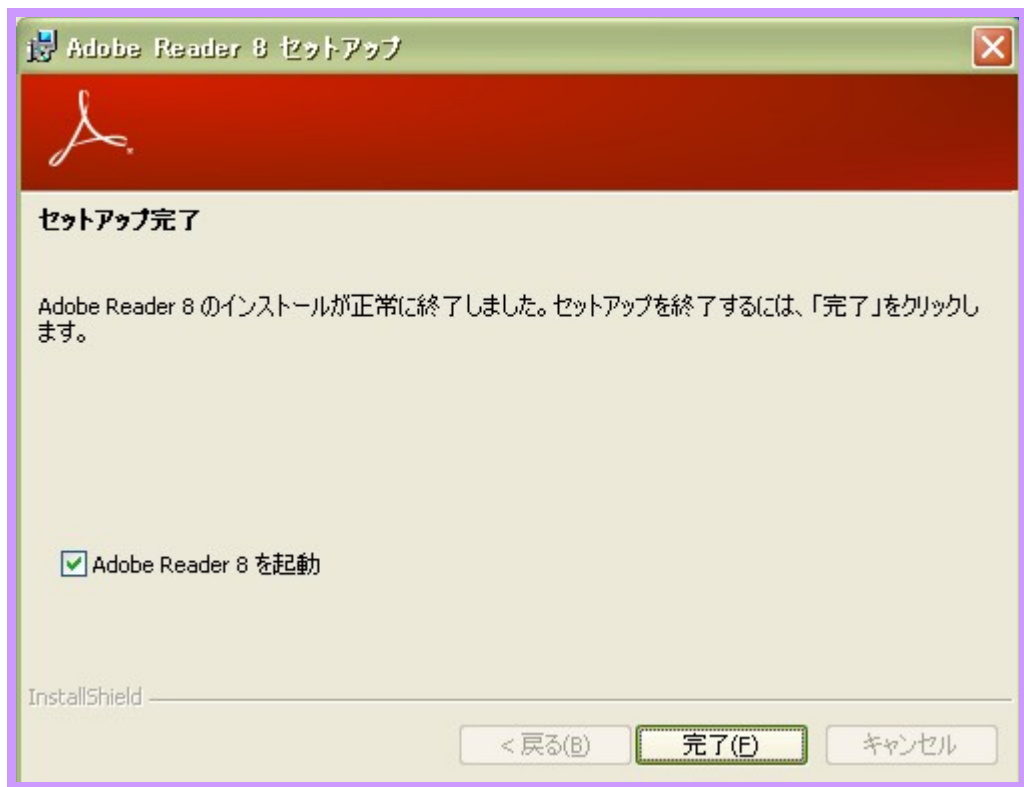
9 インストール先のホルダーの確認を求めてきますので、通常はそのまま、「次へ」をクリックします。変更する場合は、左下の変更ボタンをクリックして、変更先を指定します。



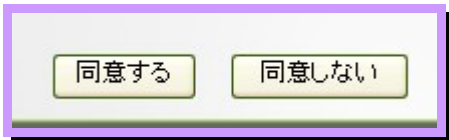
10 インストールの確認画面が表示されます。インストールをクリックします。



11 インストールが行われて、完了すると次の画面が表示されるので、完了ボタンをクリックします。



12 使用許諾許可画面が表示されるので、「同意する」をクリックします。



以上でインストールは完了です。
Adobe Reader 8 の画面が表示されます。

デスクトップには、ショートカットのアイコンが作られます。
これをダブルクリックすると Adobe Reader 8 が起動します。



Adobe Reader 8 の基本操作方法

[Top](#)

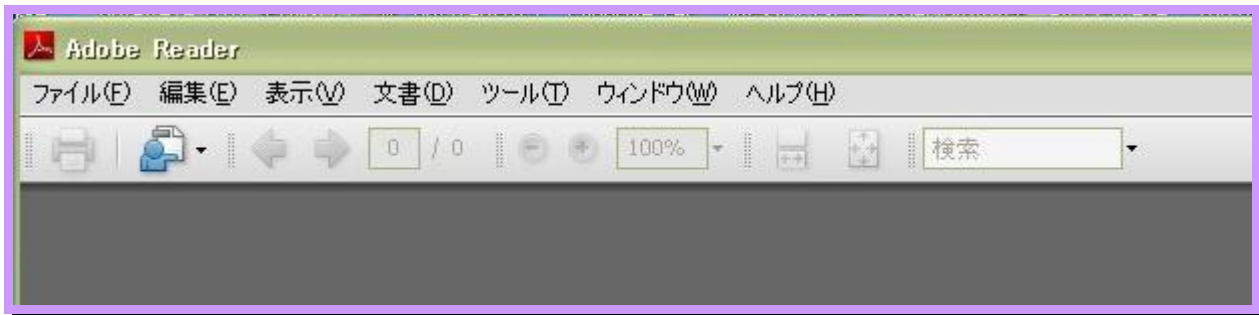
13 インストールが完了するとデスクトップに次のように Adobe Reader 8 のアイコンが作成されています。

これをダブルクリックすると同ソフトが起動して利用できることとなります。



または、Windows のスタートの「全てのプログラム」をクリックして、Adobe Reader 8 をクリックすると同ソフトが起動します。

14 Adobe Reader 8 のアイコンをダブルクリックすると次のように同ソフトが起動されて表示されます。

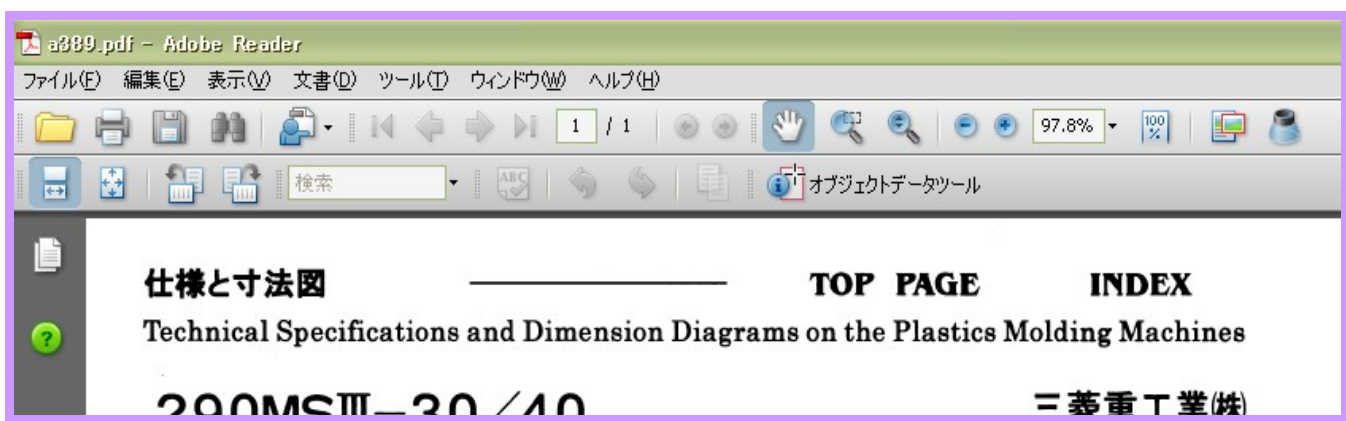


各種の機能ボタン等をツールバーに表示するには……

「ツール」の「ツールバーのカスタマイズ」で必要なボタンなどを表示したり、非表示にすることができます。

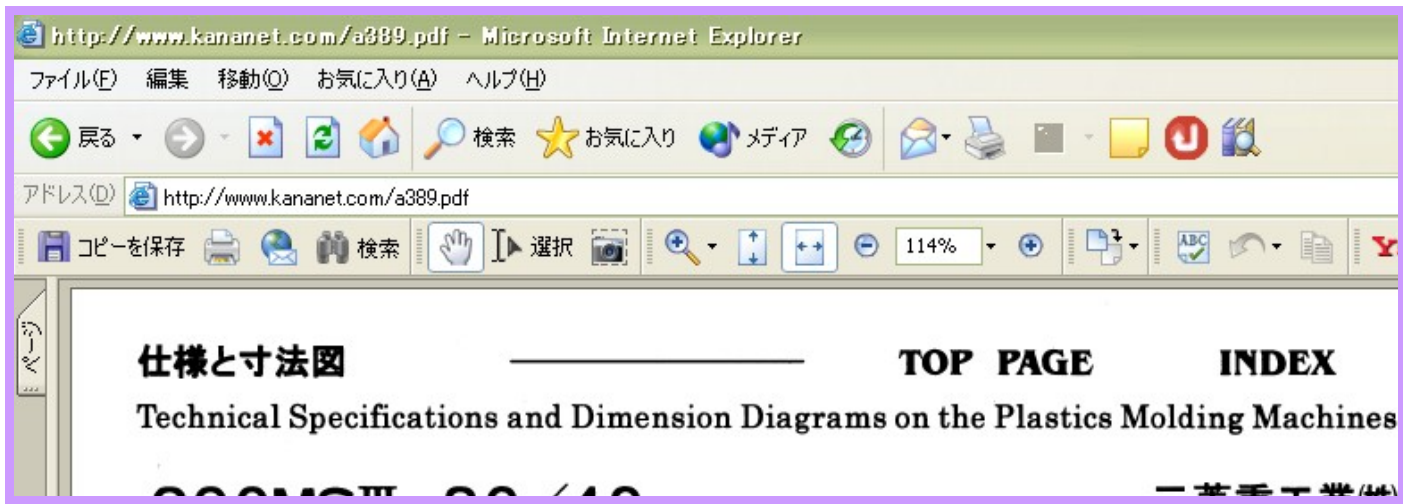
15 PDF ファイルを参照するには、ファイルをクリックして、開くをクリックし参照したい PDF ファイルを選択します。

16 PDF ファイルを指定して表示すると次のような画面表示になります。
これで参照できます。



16-2 参考 インターネットでブラウザにより PDF ファイルを参照したときの動作

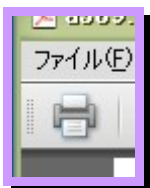
インターネットで配布されている PDF ファイルは、ブラウザでそのファイルをクリック選択すると、Adobe Reader が自動的に起動して、IE(マイクロソフトのインターネットエクスプローラ)の場合では、Adobe Reader が IE のプラグインとして機能し、次の画面のように表示されます。これにより、ツールバーの一番下の行に Adobe Reader の機能ボタンが表示されているので操作できることとなります。



17 表示したものを印刷する操作方法

印刷するには、「ファイル」の「印刷」をクリック操作するか、または、次の図面のプリンターのアイコンをクリックします。

印刷ボックスが表示されるので、必要な設定があれば行って印刷ボタンをクリックします。通常はそのまま印刷ボタンをクリックするとプリンターからページ全体が印刷されます。

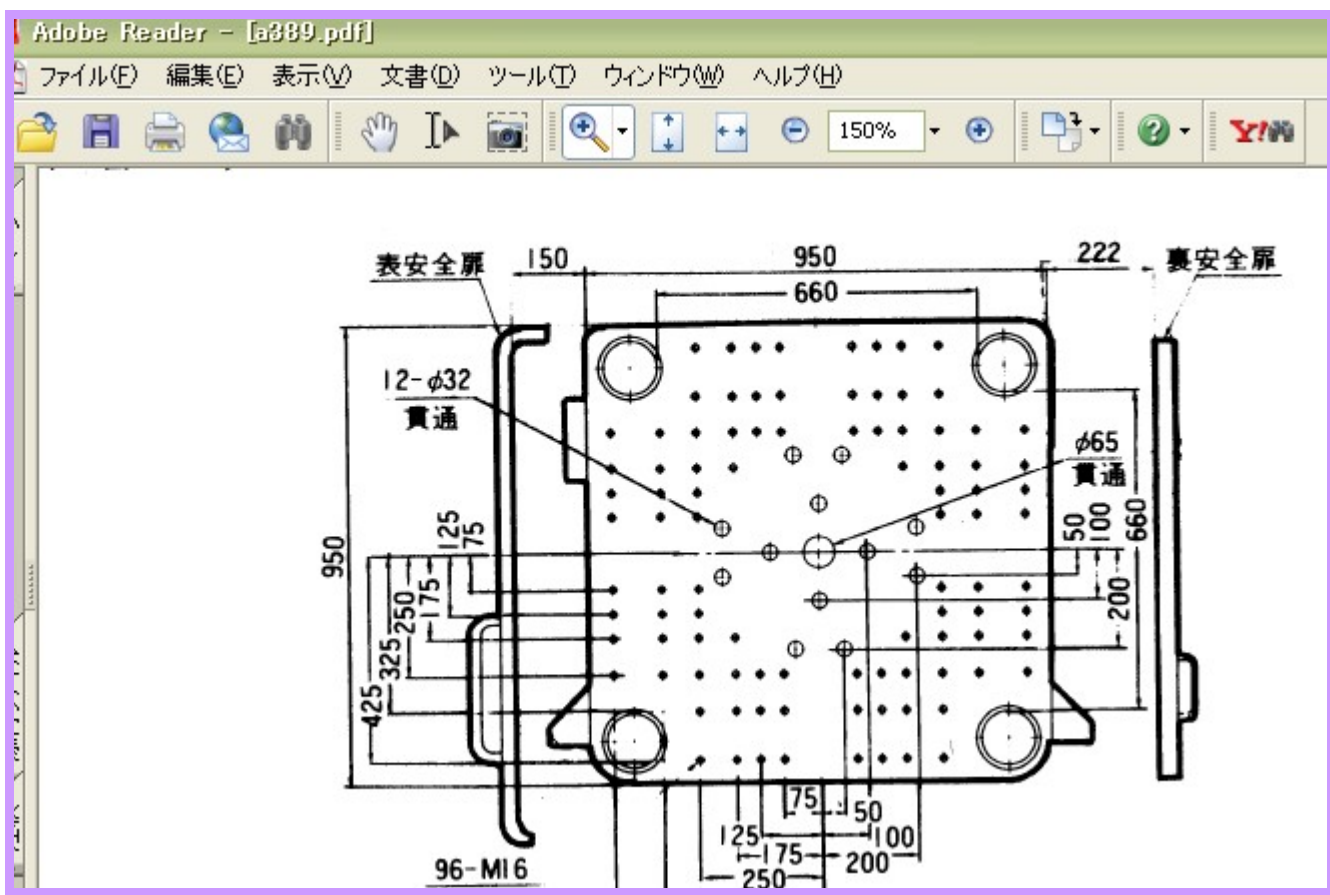


(注意) セキュリティの設定された PDF ファイル:PDF ファイルは作成時に印刷の不許可などの様々な制限を設定することが出来るようになっています。このような制限がかかっているものについては、印刷や内容の変更などはできないこととなります。どのようなセキュリティが設定されているかは、Adobe Readerのツールバーの文書の「セキュリティ」の「セキュリティの設定の表示」でプロパティのセキュリティタブをクリックすると設定項目ごとに示されています。

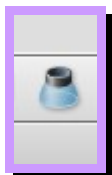
18 表示したページの特定の部分を拡大して表示し参照したい場合は、「マーカーズームツール」により、マウスを置いた特定部分を拡大表示することが可能です。



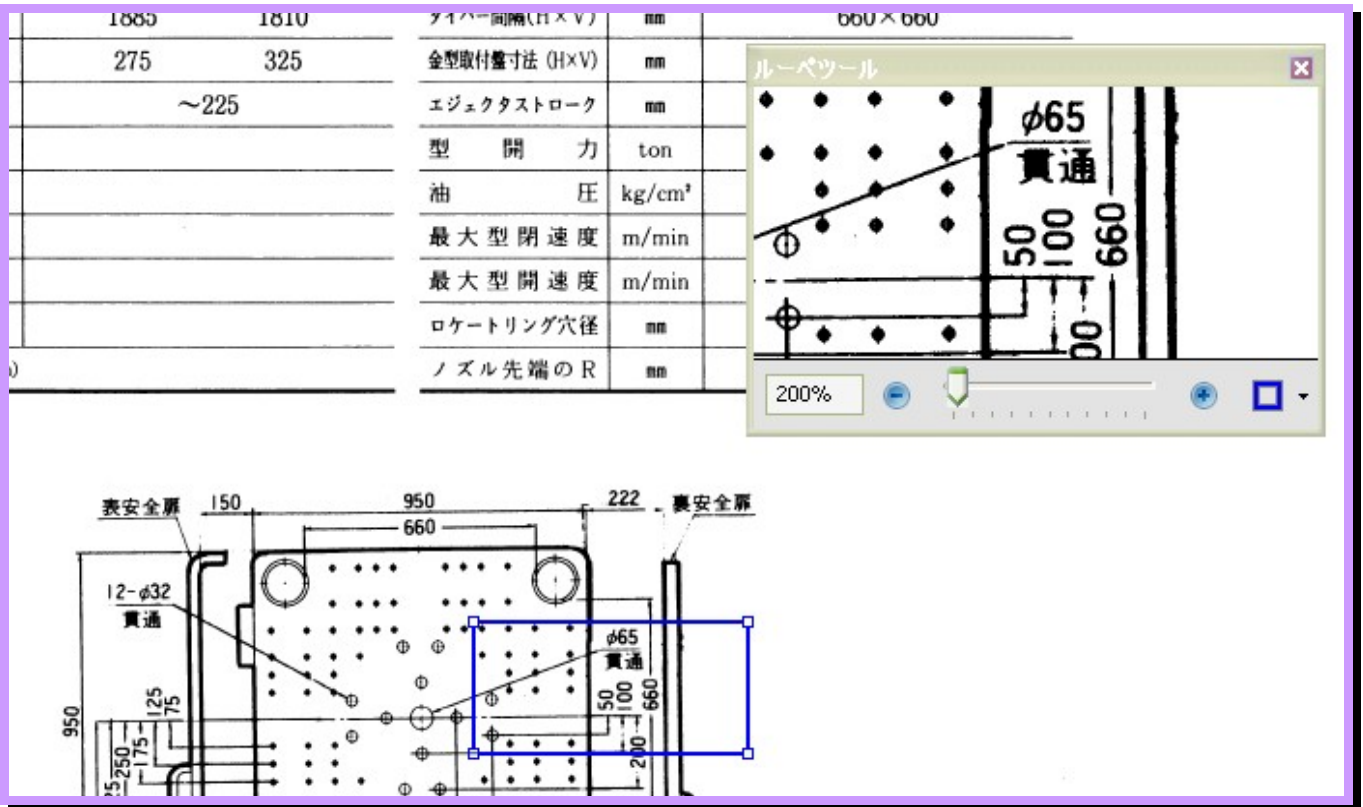
特定の部分を次のように拡大表示できます。



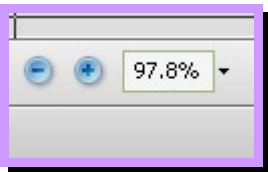
「ルーペツール」により特定の部分を拡大して表示ができ、更に、そのルーペボックス中で拡大・縮小の表示が可能です。



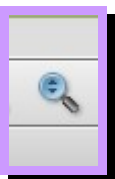
ルーペボックス中で拡大・縮小の表示が可能



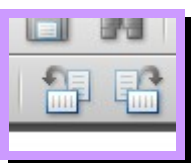
- 19 ページ全体の拡大・縮小の操作は、次のプラスとマイナスのボタンを操作して行います。拡大・縮小のパーセントが中央の窓に表示されます。窓の右側の矢印をクリックして表示される%を選択操作することも出来ます。



「**ダイナミックズーム**」により、マウス操作で連続的に拡大・縮小参照が可能です。



- 20 表示したページを回転表示したい場合は、次のボタンの右の矢印をクリックして、右回転と左回転で90度回転させて表示することができます。また、これらの操作ボタンをツールバーに表示することもできます。なお、タスクバーの表示をクリックして、表示の回転をクリック操作しても同じことが可能です。

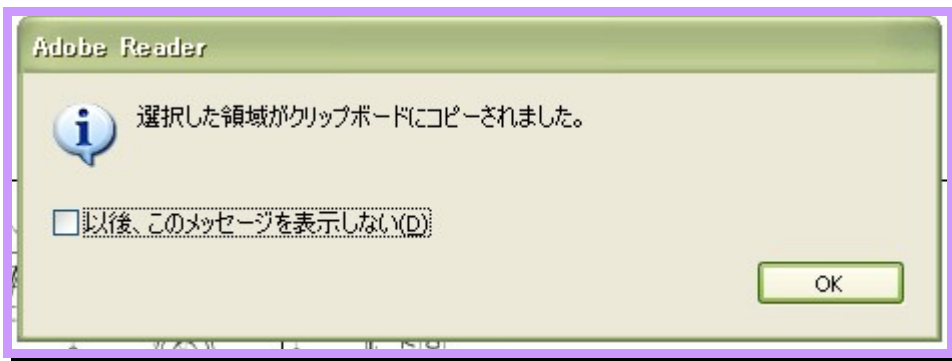


21 表示したものの一部、例えば図・画像を切り取って、他のソフトで利用したい場合の操作は、次の図のカメラの形のスナップショットツールボタンをクリックします。

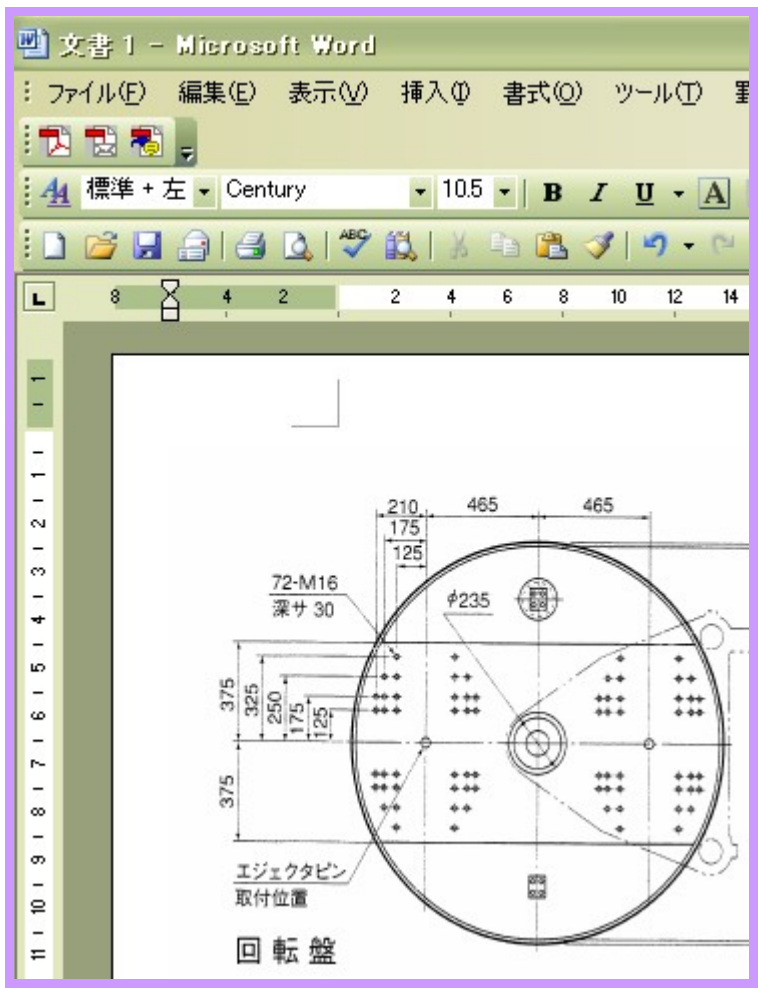
クリックしてから、切り取る図・画像の部分をマウスで囲み操作します。このとき、マウスポインターは十文字のクロスのような形に変化しています。
クリップボードにコピーした旨の表示ができるので、これで囲み選択した部分がコピーされています。他の取り込みたいソフト、例えば、WORDなどを起動して、編集の貼り付けをクリックすると切り取った部分が貼り付け処理されて利用可能となります。



マウスで囲み選択の操作が終わると次のクリップボードコピー表示ができます。OKをクリックするとクリップボードにコピーされます。



つぎにこれを利用するソフトを起動して、編集の貼り付けをクリックすると、画面のなかのマウスポインターを置いている部分(貼り付けたい部分)に貼り付けられます。
次の図は、WORDの編集の貼り付けを操作してクリップボードから貼り付けた例です。

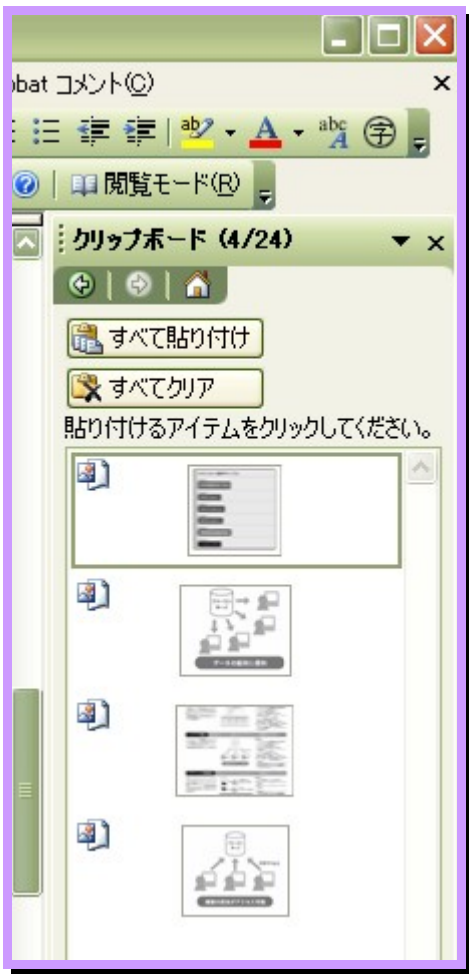


(参考) 連続してクリップボードに貼り付けたいくつかの画像を表示して利用する方法:
マイクロソフトのWORDの場合

Adobe Reader 8 のスナップショットツールで、連続していくつかの画像をクリップボードに貼り付け操作した場合で、これらを、他のソフト、例えばWORDで取り込み操作する場合は、WORDのツールバーの編集のオフィスクリップボードをクリックして、この機能により、次の図のように、クリップボードの内容を表示してから、クリップした画像を随意にWORDに貼り付け操作します。

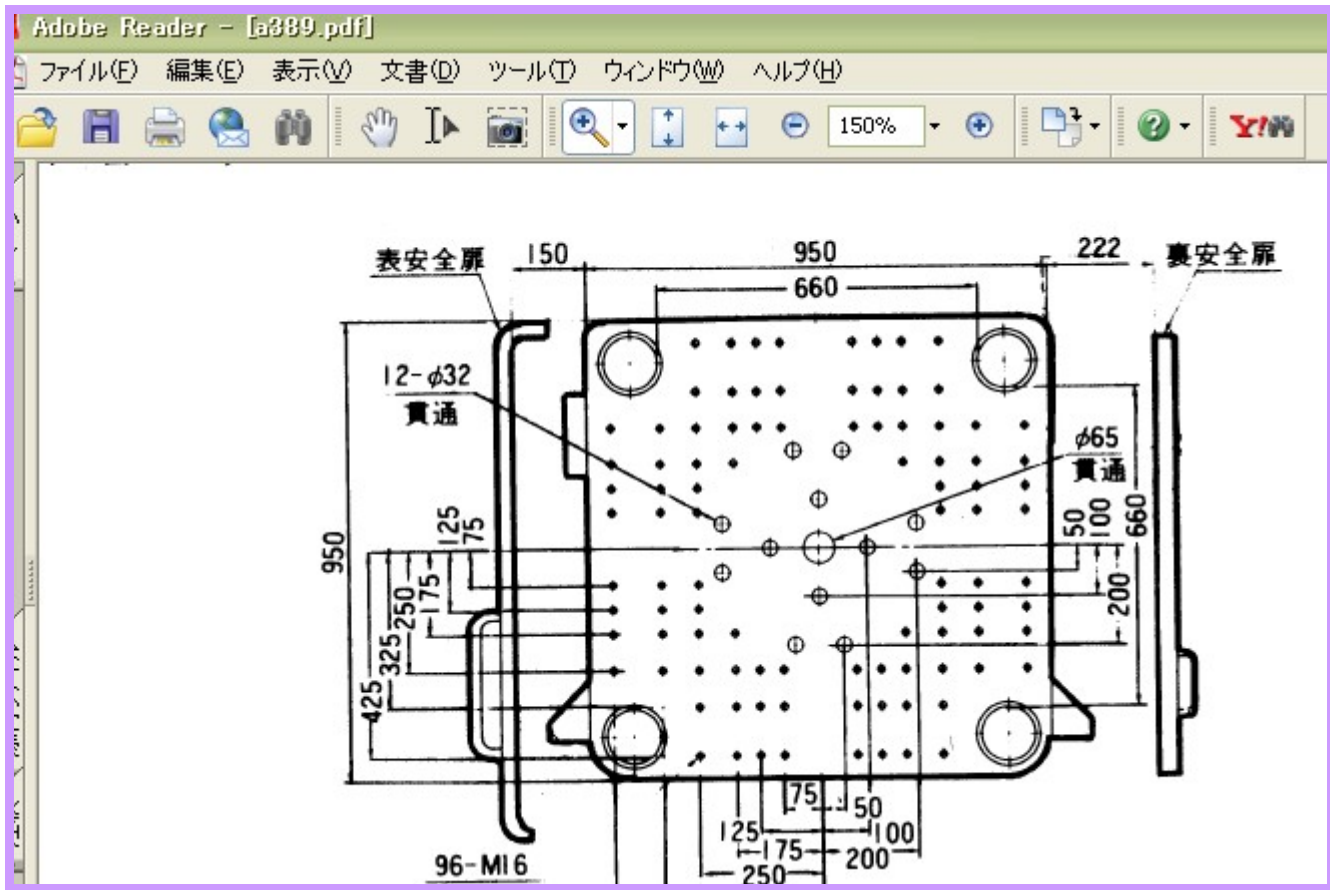


オフィスクリップボードが次のように画面右側に表示されます。
任意の画像をドラッグ・アンド・ドロップで WORD の中に貼り付け操作をすることができます。

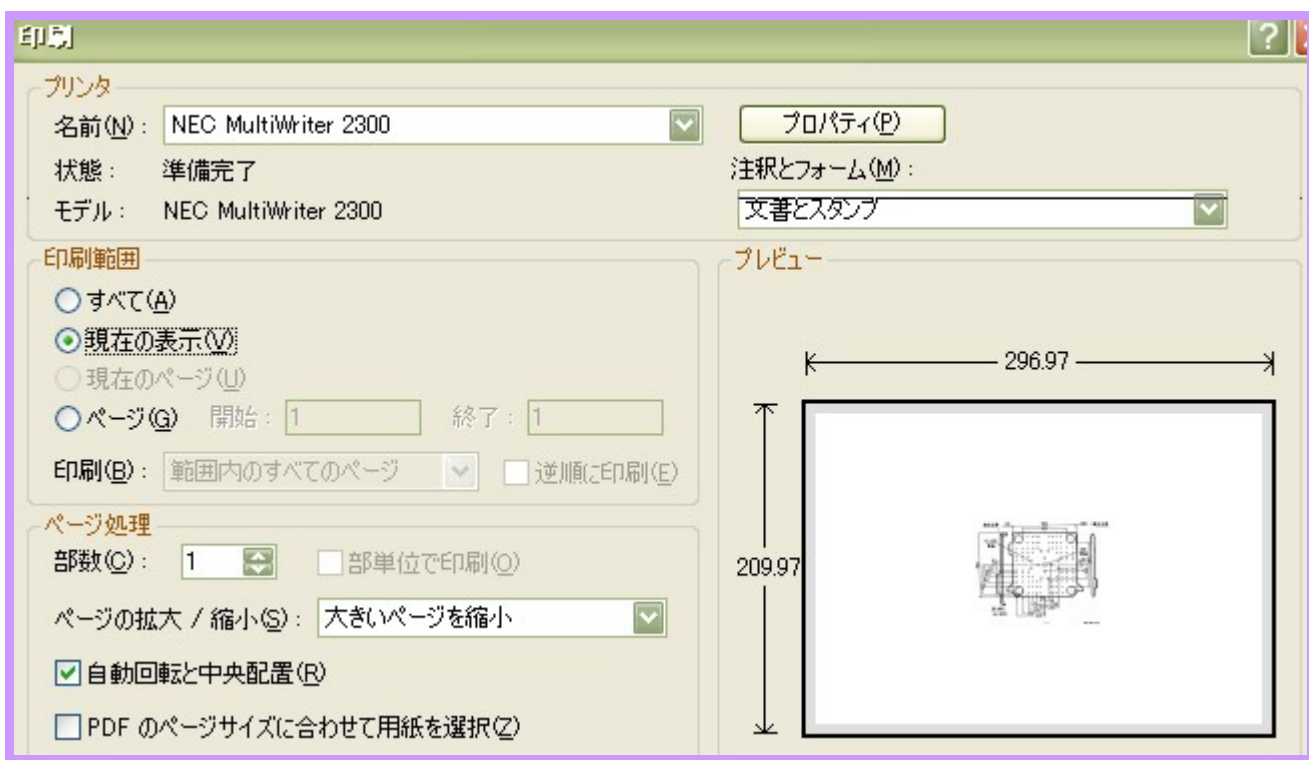


(注意) セキュリティの設定された PDF ファイル:PDF ファイルは作成時に印刷の不許可などの様々の制限を設定することが出来るようになっています。内容のコピー・抽出の制限が設定されていると上記のクリップボードへのコピーもできないこととなります。どのようなセキュリティが設定されているかは、Adobe Readerのツールバーの文書の「セキュリティ」の「セキュリティの設定の表示」でプロパティのセキュリティタブをクリックすると設定項目ごとに示されています。

22 拡大表示した部分をその表示の状態印刷したい場合は、まず拡大印刷したい部分を拡大ボタンで操作して拡大表示します。



次に、印刷ボタンをクリックして、印刷ボックスを次のように表示します。
 印刷範囲で、「現在の表示」ボタンをクリックして選択します。
 印刷ボタンをクリックすると拡大表示されたものがプリンターから印刷されます。



23 表示した画面の特定の部分を画面の中央などに持ってきてきたいなどの位置移動をする場合は、次の図の手のひらの形のボタン(手のひらツール)をクリックして、マウスでその部分にポインタを置いて左ボタンをクリックしたまま移動します。



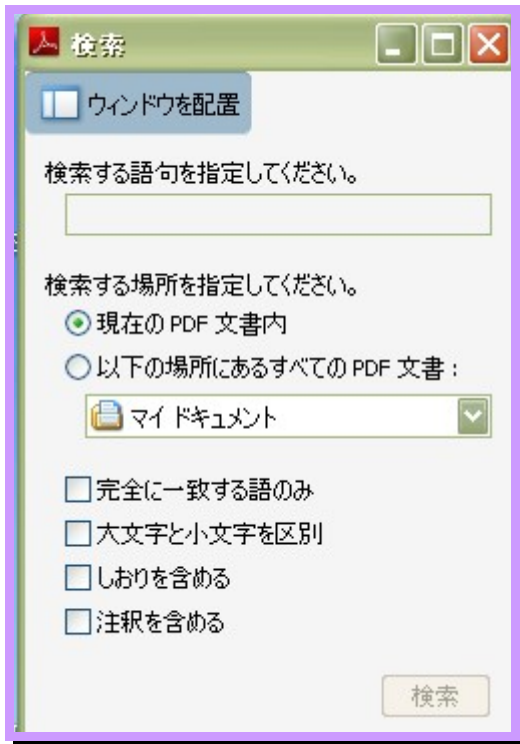
24 ページの前後への移動をしたい場合は、ツールバーにあるページ移動のボタンをクリックして操作します。



25 PDF文書内などの字句の検索をしたい場合は、検索機能のボタンを使用して行います。双眼鏡の形のボタンです。



これをクリックすると次のような検索ボックスが表示されますので、字句をキーインして、検索条件を設定して下の検索ボタンをクリックします。



検索結果として次のように結果が表示されます。
なお、同時にPDF文書内の該当字句も選択表示されています。

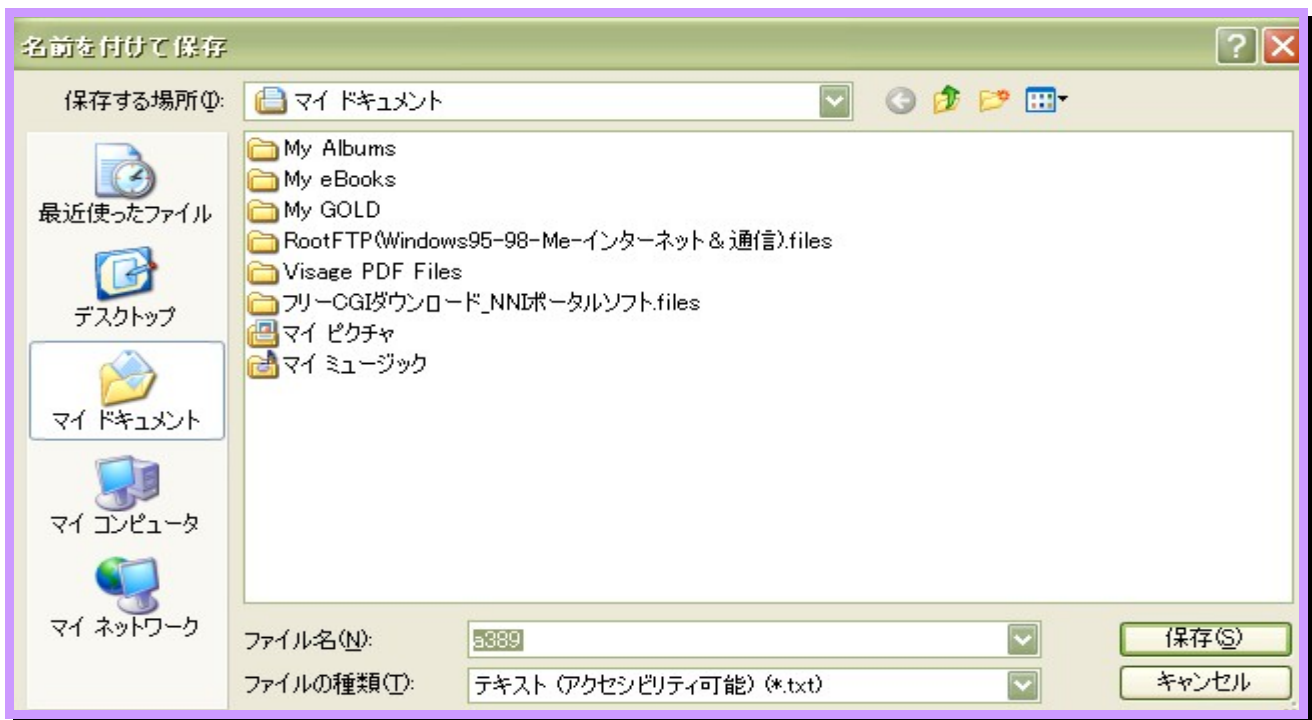


26 PDFファイルのテキスト部分をtxtファイルとして抽出し保存する場合は、Adobe Readerのツールバーのファイルをクリックして表示されるメニューの中の、テキストとして保存をクリックします。

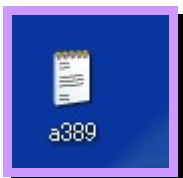


クリックすると、つぎのように保存ボックスが表示されるので、保存場所や保存名を設定して

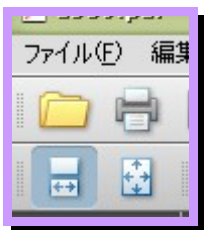
保存をクリックします。



テキストの作成が完了すると、次のようにtxtファイルが作成されます。
これをダブルクリックすると、Windowsのメモ帳が起動して内容が表示されます。
これで、PDFのなかの文字・文章部分を他のソフトで利用することが可能となります。
なお、正確に抽出されテキスト化されているか確認しましょう。



27 **表示したPDFファイルを保存したい場合の操作**は、ファイルのコピーを保存をクリックするか、または、ツールバーのフロッピーの形をしたアイコンー保存ボタンをクリック操作します。
保存のダイアログボックスが表示されるので保存先や保存ファイル名を設定して保存します。



28 **Adobe Readerの終了操作**は、ファイルのプルダウンメニューの一番下の終了をクリックします。

29 その他の操作方法

ツールバーのヘルプの基本操作方法を参照するなどしてください。

[Top](#)

Adobe Reader 8 の新機能の概要

1. Microsoft Windows Vista への対応

2. ユーザーインターフェイスのシンプル化・便利化

ルーペツールやダイナミックズームなどの操作性の改善が図られている

正確な表示を可能にするとともに、読み上げモードを選択すると、より多くの内容が画面上に表示され、2UP モードでは、ページ間に無駄なスペースのない表示が可能。

ズームインやパン、ルーペ機能を使用して、必要な部分を拡大表示可能。

3. 紙資源・時間の節約

テクニカルマニュアルのように大量の情報を含む場合、あらゆるタイプの PDF ファイルを1つの印刷用小冊子にコンパクトにまとめることが可能。

必要なページだけを用紙の両面に印刷、文字サイズを小さくすることで、時間・紙資源の節約が可能。

4. 検索機能の強化

PDF ファイル検索、ドキュメント内のテキストも数秒で検索して表示が可能。

5. オンライン・オフラインでフォームへの記入可能

Adobe Acrobat 8 Professional または Adobe LiveCycle 製品によって拡張機能を有効にして保存した Adobe PDF で、Adobe PDF フォームをオフラインで記入し、ローカルに保存でき、また真正性や信頼性を検証することも可能。

6. 2D 画像の高速レンダリングをサポート

一般的なグラフィックスプロセッシングユニット (GPU) を使用し、2D 画像のスクロールやズームが Reader 8 で可能。

7. 幅広いセキュリティ規格に対応

Reader 8 は、SOAP/WSDL、XSD、Kerberos、W3C XML 電子署名、128 bit AES、OASIS WS-Security、HTTP/HTTPS、RSA、XML 暗号化、JavaScript インタプリタの ECMA Script for XML(E4X)など、先進のセキュリティ規格を幅広くサポート。

ご注意：弊社はAdobe Readerにかかるご質問等は受けかねますのでご承知置きください。

本資料の著作権及びその他の権利は[金型通信社](#)が保有しています。(December, 2006)

Adobe Reader, Acrobat Readerは、Adobe Systems Incorporated社の登録商標です。
Windows XP, Windows Vista, Windows 2000, MS-WORD, MS-IEはMicrosoft Corporation
の登録商標です。
